

第17回パラレル脳研究部門 勉強会・セミナー

MRIマルチモーダルイメージングの基礎 ～人間と動物をつなぐ機能イメージング～

演者: 小高文聰 先生

東京慈恵会医科大学 精神医学講座 准教授

日時: 2024年6月28日(金)17:00～18:00
野田キャンパス講義棟K406教室

※他キャンパス向けにZoomでライブ配信いたします。



核磁気共鳴 (nuclear magnetic resonance, NMR) 装置の一つであるMRIは強い磁場中の試料にラジオ波を照射することで、非侵襲的に分子構造・特性を測定する技術であり、今日の医療の様々な領域で活用されています。

MRIは生体内の多様な現象を測定することができますが、精神・神経疾患の病態を研究するために、脳構造 (sMRI/DTI)、脳機能 (fMRI)、脳内分子 (MRS) からの定量的アプローチが用いられます。

本セミナーでは、MRIで用いられる定量法の計算法を臨床研究で頻用されるツールとともに概説することにより、MRIの解析の基礎をつかみつつ PETなどの他のモダリティへどう展開するかを理解することを目的とします。

こうして定量された情報をげっ歯類とどのように共有してくか、機能イメージングを中心に演者の経験とともに話題提供を行います。

本セミナーは学部生、大学院生の聴講を歓迎します

主催: パラレル脳センシング技術研究部門 (pBIRD)

共催: 学長特定研究推進費 (トップダウン型),
スマートヘルスケアシステム研究部門, データサイエンス医療研究部門,
デジタルトランスフォーメーション研究部門

本講演は公開セミナーです。聴講希望の方は世話人までメールでご連絡ください。
ZoomミーティングID: 折り返しお伝え致します。

世話人: 創域理工学部機械航空宇宙工学科 竹村裕 takemura@rs.tus.ac.jp

